

第2次黒部市総合振興計画審議会

第2回第3部会【都市基盤】

議 事 概 要

日 時：平成29年1月27日（金）10:00～11:40

場 所：黒部市役所 203 会議室

出席者：委員4名（欠席2名）、専門委員2名（欠席なし）

幹事2名（欠席2名）、計画主任7名（欠席なし）、事務局4名

次第

1. 開会
2. 部会長あいさつ
3. 報告事項
 - (1) 計画策定に係るこれまでの経過について
 - (2) 各委員からの意見・提言について
4. 協議事項
 - (1) 施策体系（案）及び重点メニューについて
 - (2) 第2次黒部市総合振興計画中間報告（案）について
 - (3) その他
5. 閉会

主な発言（検討）内容

○：委員からの質問・意見、●：事務局の意見・回答

部会長あいさつ

○部会長：本日はご多用中にも関わらず、第2回部会にご出席いただき感謝申し上げます。
第1回部会では、第1次総合振興計画の成果、第2次総合振興計画のまちづくり方針や施策体系について審議いただいた。本日は前回の意見を踏まえ、庁内で再検討、修正した施策体系（案）や重点メニュー、第2次黒部市総合振興計画中間報告案について、意見をいただきたい。

報告事項

(資料1：計画策定に係るこれまでの経過について、
資料2：各委員からの意見・提言について、事務局より説明)

委員からは特に意見なし

協議事項

(資料3-1：施策体系(案)、資料3-2重点メニューについて、事務局より説明)

- A委員：リード文については、前回に比べ、分かりやすくなったと思う。
- B委員：前回から総合交通ネットワークの効率的運営が地域交通ネットワークの整備推進に変更されているが、変更した意図があれば教えてほしい。
- 部会長：公共交通の利用者が少ないため、効率的ではなく利便性を高めることを意図しての修正かと思う。
- B委員：多くの制約がある中、どのような整備をしていくのか。
- 部会長：新たな整備ではなく、見直しが主かと思う。関連したことであるが、リード文と事業メニューの表現を統一したほうが良い。リード文に記載の「総合公共交通網」を「地域交通ネットワーク」としてはいかがか。
- 事務局：地域交通ネットワークと修正する。
- C委員：消融雪施設は「更新等」から「整備促進」に修正しているが、新たな施設を増やしていく意図なのか。
- 計画主任：他の施策等と表現の統一を図るために変更した。
- 事務局：意図としては、新たな整備を実施するのではなく、「更新」が主となる。
- C委員：これまでは、消雪施設は更新だけだったが、「整備推進」と表現すると新たな整備が行われると誤解が生まれると思う。
- 部会長：関連して、公共下水道事業は普及率100%を目指すのであれば、「公共下水道事業の整備推進」としたほうが良いのではないか。
- 上下水道部長：公共下水道事業については地元からの要望も多いため、「公共下水道事業の整備推進」としたい。また、農業集落排水施設や合併浄化槽については、整備にとどめ、適宜対応することを想定している。
- 部会長：そのような考え方であれば、先ほどの消融雪施設も「整備」と表現してはどうかと思う。
- A委員：整備することが多く残っている事業については「整備推進」、維持管理や更新が主となることは「整備」として記載したほうが良いと思う。

- 部会長：では、そのように修正願いたい。その他、意見はないか。
- B委員：宅地開発において「促進」と表現しているが、「推進」を用いなかった意図があるのか。
- 計画主任：市が主体となる事業は「推進」を用いて、市以外が主体となる事業を支援することを意味して「促進」を用いている。
- 部会長：コンパクトシティについての関連はどのようになるのか。無秩序に宅地開発すべきではないため、くどい表現かもしれないが「宅地開発の計画的促進」等としてはどうか。
- 計画主任：シンプルに表記したい。
- 部会長：では、続いて重点メニューについて意見をいただきたい。「あいの風とやま鉄道の黒部駅周辺整備」について、追加資料を見る限り、計画的な整備が考えられていないように思える。説明していただきたい。
- 計画主任：黒部駅と国道8号や東西の鉄道とのアクセス機能が乏しいため、重点メニューに挙げており、今後の都市施設のあり方を検討していきたいと考えている。
- C委員：背骨道路の延伸は計画中ではないのか。計画中であるのであれば、図面に明記すべきかと思う。
- 計画主任：背骨道路の延伸については現在進行中である。資料には、都市計画決定した道路が示されているため、都市計画決定されていない当該道路は表記されていない。また、あいの風とやま鉄道黒部駅周辺は都市計画道路以外の道路も整備されている。
- A委員：地方部の道路は都市計画道路としないのが一般的であり、延伸部については今後も設定されないとと思う。新駅・中新線は新幹線駅とアクセスされるため都市計画道路と設定されたかと思う。
- B委員：市全体の道路整備計画を示した資料はあるのか。
- C委員：計画に掲載するのであれば、市民にもわかりやすいよう全体がわかる図を示すべきかと思う。
- 部会長：その他に意見はあるか。
- D委員：C委員に聞きたいが、新幹線駅の北側は何をするスペースなのか。新幹線駅は黒部市の顔のような場所なので、うまく活用できないものかと思う。
- C委員：個人的には、うるおいのある場所、休憩できる場所などになればよいと思っているが、なかなか難しいと思う。
- 部会長：D委員と同意見であり、黒部宇奈月温泉駅は新幹線駅として賑わいが乏しいと思う。一方で、ロータリーはすばらしく整備されている。新幹線駅をうまく活用する方法が重点メニューにあっても良いように思う。
- D委員：公共交通の関連事業をほぼ全て重点メニューとして位置付けられている点ありがたいと思う。高齢の方の交通事故がよく報じられる中、車が無くても安心して暮らせるまちづくりを実施してもらえると良い。

- A委員：公園に関する事業メニューは整備推進となっているが、重点的に整備する計画はあるのか。
- 計画主任：公園については、既存施設の長寿命化に関する取り組みが主であるため、推進の記載は必要ないと考えている。
- 部会長：では「都市公園の整備」「農村公園の整備」に修正いただきたい。
- A委員：資料3-2の重点メニューとした理由について、「公共交通の利用促進」では、「公共交通を維持・発展には…」の部分で「公共交通の維持・発展には…」に、「県道などの整備促進」では、「社会的な施設」を「基本的な社会基盤施設」に、「昨今の交通量に伴い」を「昨今の交通量の増大に伴い」に修正することが適切かと思う。
- 部会長：道の駅における防災の観点とはどのようなことを想定しているのか。
- 計画主任：大規模災害時を想定した際の市外からの物資搬入機能を想定している。
- 部会長：ヘリポートも整備するのか。
- 計画主任：近隣には総合公園があるため、ヘリポートまでは整備しないと思う。
- 部会長：交通・環境・地域振興は道の駅のみで対応が可能かと思うが、防災については総合公園と合わせた整備を実施した方が良いかと思うがいかがか。
- 計画主任：庁内にて検討する。
- 部会長：道の駅の場所は総合公園の周辺であることが条件だったのか。
- 計画主任：場所選定の一つの要素である。
- 部会長：冒頭に「総合公園を活用しつつ」と文言を入れれば良いのかと思った。
- B委員：市で策定した公共施設等総合管理計画ではインフラが対象外となっていたかと思う。その計画の考え方は基本方針6で反映させるのか。例えば、道の駅でも保守管理も含めて民間に任せるやり方が広まりつつあるが、具体的な事業の中身に当該計画は反映されるのか。
- 事務局：公共施設の見直しの大きな方向性については、ご指摘のとおり第6部会にて事業メニュー化されている。各施設に対しての考えは各部会で検討することとなる。
- 部会長：その他、意見はないか。無ければ、第2次黒部市総合振興計画中間報告案について事務局より説明をお願いしたい。

(資料4：第2次黒部市総合振興計画中間報告案について、事務局より説明)

- B委員：11頁の満足度と重要度のグラフについて、すべての項目に関する事業を実施するため、参考になるよう参考にならない。また、基本方針の構成についてであるが、基本理念に基づく基本方針6が基本方針1にくるのかと思う。
- 部会長：満足度は数量化することが難しいため、目立たなくても良いかと思う。5頁について、平成27年の黒部市と富山県、全国の値はブロックを分けた見せ方が良いと思う。10頁以降のアンケート結果について、中間報告に反映する必要はないが、「愛着

を感じていない」等の否定的な意見の原因を今後のアンケートで追求してはどうかと思う。24 頁は先ほどの修正事項を反映してほしい。28 頁の主要指標における年齢 3 区分別人口について、高齢者の定義が変わる可能性もある中で、老年人口を前期高齢者と後期高齢者に区分した方が良いのではないかと思う。交流人口については、東京オリンピック等の開催によって増加が期待されると記載されており、外国人の対応を考えていくことが重点課題につながっていくと思った。

- A 委員：34 頁の「②道路の整備」には、市内のみだけでなく市外も含む表現としてほしい。「④水道の整備」については、普及率の向上に関する整備の記載がない。26 頁の主要指標の見通しについて、人口のことだけが記載されている。また、前段の文章は一般的には総括的なことを示すことが多いが、内容の説明になっているので、体系的な書き方について違和感がある。
- 部会長：「道路の整備」と「水道の整備」については修正した方が良いと思う。主要指標も他の指標を入れても良いように感じた。
- D 委員：13 頁のアンケート結果における黒部市の将来を表すキーワードを見ると「自然」の割合が圧倒的に高い。わたしは黒部市の海岸線の浸食を危惧している。入善町になるが黒部川右岸の海岸線は護岸工事がなされ、離岸堤が並ぶなど、悲惨な状況にあり、昔の砂浜が広がる海岸線になってほしいと思う。簡単なことではないが、何か取り入れることができないかと思った。
- 部会長：「海岸の環境保全」については第 1 部会にて議論されているかと思う。全体会で確認したいと思う。
- C 委員：「公園・緑地の整備」について、現在の公園は市民や子どもたちにとって、より良い公園になっているのか、もう少し詳細な記載があっても良いのではないかと思った。また、市街地には身近な公園が少ないと感じており、市街地の公園の充実などの文言もあっても良いと思う。
- 計画主任：今の意見を踏まえ、内容を精査したい。
- B 委員：34 頁の「道路の整備」について、雪に強いまちづくりに関して記載されているが、重点メニューに除雪や融雪等に関する事業は挙げられていない。「アクセス強化」「長寿命化」「雪に強い道路」の順に記載するなど、重点メニューと整合をとっても良いと感じた。
- 事務局：34 頁は施策の全般的な内容を示している。全体のバランスを考えて、内容を再度検討したい。
- 部会長：関連して、「道路の整備」の一つ目の記載は内容が細かすぎるように思う。4 市街地を説明する必要があるのか。また、あえて「南北・東西」とした理由があれば教えてほしい。
- 事務局：南北は広域幹線、東西は市内幹線をイメージしており、広範囲から徐々に市内に収束するイメージで記載している。少し検討させていただきたい。

- C委員：4つの市街地の具体的な地名を明示しなくても良いのではないか。
- 部会長：おっしゃる通りかと思う。事務局で検討いただきたい。
- E委員：同じく34頁の「①公共交通対策の推進」の中に「公共交通網」や「公共交通ネットワーク」という言葉が出てくる。さらに先ほどは「地域交通ネットワーク」という言葉も出てきた。用語はそろえた方が良いと思うが、どうした方が良いか迷っている。
- 部会長：各交通手段を組み合わせたものを地域交通ネットワーク、鉄道は鉄道網として、先ほどのリード文や重点メニューと合わせて統一してほしい。
- E委員：和暦・西暦の記載があるが、統一するか併記してはどうか。
- 部会長：年号については事務局で検討してほしい。その他、意見が無いようであるので、その他について事務局より説明をお願いしたい。

(意見書・提言書の提出について、審議会全体会について、事務局より説明)

- 部会長：審議会全体会の進行や部会長からの報告の有無、議論する内容について教えてほしい。
- 事務局：全体会は事務局主体で進行することとなる。各部会の検討状況については事務局より全体を通して報告する。また、各委員からは、所属部会における考え方や他の部会で議論した内容について意見・質問するなど、自由に議論することになると思う。
- 部会長：最後に全般について意見はないか。無いようであるため、議長の役目を終えさせていただきます。

閉会

- 事務局：以上をもって、第2回部会を閉会する。第2回審議会全体会は、2月23日(木)14:00から市民会館にて開催する。

以上